



地方創生研修プログラム「銚電MICE列車」を11/19より開始！
電車内企業研修で銚子について深く学習し、
地域における課題解決に貢献できる事業連携を目指します。

銚子電気鉄道では、株式会社アントレ・ラボコーポレーション(代表:仲津 定宏)様と、銚子市内外の企業双方の持つアイデアとリソースを共有しながら、共に連携し、銚子の地域における課題を解決し、地域経済の発展に寄与するアイデアを創出する目的の地方創生研修プログラム「銚電MICE列車※」の第1回目を、2018年11/19(月)～21(水)で行います。

※MICEとは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のこと。

主な内容としては、銚子電鉄内のセミナーを皮切りに、2泊3日で市内の企業を訪問、地域における課題をヒアリングし、その課題を解決しながら地域に貢献できる新規事業・既存事業における連携のアイデアを考え、まとめるワークショップを行います。

弊社代表の竹本が研修対象者に向けて、講義することから開始することにより、銚子という地域と共に歩んできた弊社の事業内容を詳しく知って頂くことで、今までの研修とは違った視点での地域創生研修となります。

また、地元企業にも研修プログラムに参画頂くと同時に、地元企業から得た情報や知見、それと市外企業の持つリソースを融合するためのアイデアワークショップなども行いながら、最終的なアイデアをまとめていきます。

アイデアは、市役所・金融機関・大学などの関係者と連携を図り、地域の産学金官を巻き込んだプランとして作成し、最終日に、弊社代表竹本をはじめ、地元企業、金融機関などに、プレゼンテーションを行います。研修後、アイデアをビジネスとして形にするために、継続的に市外企業の方々が銚子に訪れることをきっかけとした関係人口となることが期待できるほか、地域と連携した持続可能な実践型の研修となっています。

<地方創生研修の目的>

地域の課題を新規事業・プロジェクトで解決し、地域経済の活性化や雇用に結びつくような事業を創出するための研修。市内外企業のコラボによるシナジー、地域産業のイノベーションの創出も期待できます。主に都市部の企業合宿等(MICE)を誘致し、地元の魅力体感をきっかけに、地方進出や関係人口の創出だけでなく、移住定住による将来的な銚子電鉄沿線の人口増にもつなげることを目的としています。

【本件に関するお問い合わせ先】

銚子電気鉄道株式会社 柏木 TEL:0479-22-0316 FAX:0479-25-2865 MAIL: kashiwagi@choshi-dentetsu.jp